

介護力向上委員会の取り組み



介護力向上委員会
介護係 ケアワーカー・サブリーダー
横関 真智子

はじめに

- 昨年度まで～
排泄委員会で『その人に合ったパットの見直し』
- 平成25年4月より～
介護力向上委員会を立ち上げる

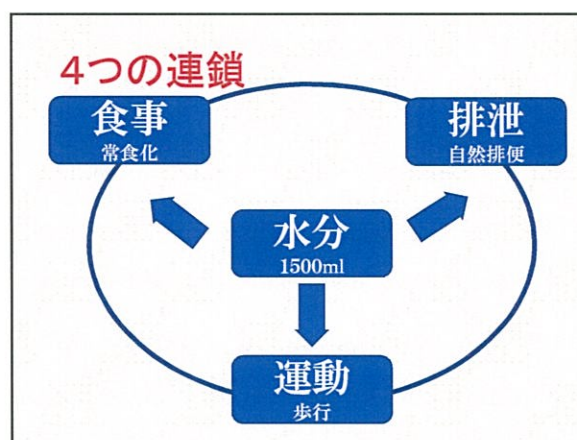
介護力向上委員会とは

- 全国老人福祉施設協議会で推奨
- 竹内孝仁教授の理論に基づく

「介護は～水に始まり水で終わる」

- 自立支援をめざし

「水分」「食事」「排泄」「運動」
4つのケアを見直すこと



介護力向上講習会とは

- 今年で10回目
- 北海道中の特別養護老人ホームから集まる
- 今年度は31施設参加している
- 数年継続している施設も多い
- 芦別慈恵園～初めての参加

介護力向上講習会

- 4つのケアを基に毎回課題がでる

- ①全入居者状況表
- ②対象者への水分ケアの確立
- ③下剤中止への取り組み
- ④要介護4・5の方の歩行

～この課題を解決する為に～

- 週1回の個別ケア会議の実施

向上委員会と個別ケア会議

- ・向上委員会
各ユニットの進捗状況の確認
- ・個別ケア会議
 - 毎週実施～進捗状況の確認をした
 - メンバーのみで行っていたが
⇒自分達だけでは...浸透しない...

①取り組みから

きららユニット N様
84歳

女性

要介護度4

取り組み前水分量 1107ml



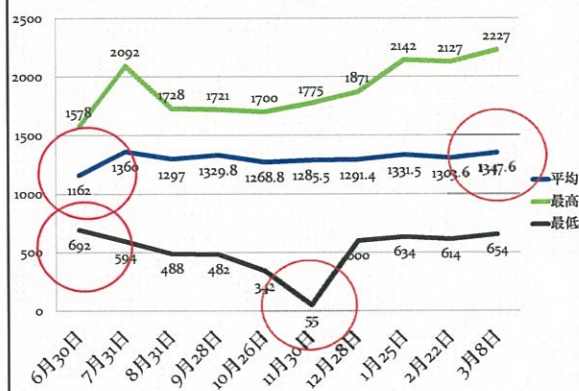
②取り組みから

- 場所を変える
- 器を変える
- 嗜好品の提供



● 取組後 1496ml 479ml UP

全体



自然排便への取り組み

・排便薬使用者の確認

・取り組んだ事

水分⇒それだけではダメ

ファイバー(食物繊維)⇒菌が少ない人がいる事を知った

ビフィズス菌⇒取り組み始めた



ビフィズス菌を使用して

かざぐるま K様の場合

朝・夕 カマ服用

－3日 ラキソ服用

－4日 レシカル座薬使用



歩行の取り組み

•介護度4・5の方に対する歩行訓練課題

•歩行できないのは歩く事を忘れているからイメージが湧けばまた歩く事が出来るという理論から
⇒しかし...

「動きだしは本人から」では...?

両方の理論を合せるには...

1年を通してみて

•他職種のお客様への心配

•実践が優先になった

•学んだ事...

なぜそうなるのか？
(考える力)

次年度に向けて

•各委員会と協力(連携)

介護技術委員会～歩行

口腔ケア委員会～食べる・のむ

もみ塾～足の踏ん張り、気持ち

•多職種との連携

(取り組みの協力と理解)

•継続していく事



ご清聴ありがとうございました。